

第16回名古屋市障害者スポーツ大会(卓球の部)が開催されました。

令和元年10月27日(日)に障害者スポーツセンターで第16回名古屋市障害者スポーツ大会 卓球の部が開催されました。今大会は、来年、鹿児島県で開催されます、全国障害者スポーツ大会の選考も兼ねており、名身連からも多くの会員さんが参加していました。冒頭に健康福祉局障害企画課課長の服部具宏から開会挨拶がありました。次に来賓挨拶として名身連の橋井会長から「日頃の練習の成果を存分に発揮して下さい。」と参加者に激励の言葉を送りました。

今大会は前回より更に参加者の技術が磨かれているのが印象的でした。どの対戦カードもラリーが長く続き、なかなか決着がつかず、どちらが勝ってもおかしくない手に汗握る試合が多く観られました。得点が入るたびに、参加者の「サー」という掛け声が会場中に響き渡り、観客の応援も一段と気合が入っていて、大盛り上がりでした。終了予定時間を越えるほど熱戦は続き、最後の最後まで目が離せませんでした。

最後に来賓より講評があり、今大会も大盛り上がりで閉会しました。



名身連会員さんと真剣勝負の様子。